

## 児玉善仁教授略歴および業績一覧

雑誌名	甲南大學紀要．文学編
号	166
ページ	15-18
発行年	2016-03-30
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1260/00001791/">http://id.nii.ac.jp/1260/00001791/</a>

# 児玉善仁教授 略歴

## 学 歴

昭和45年4月 広島大学教育学部教育学科入学  
 昭和49年3月 同上 卒業  
 昭和49年4月 広島大学大学院教育学研究科教育学専攻 博士前期課程 入学  
 昭和51年3月 同上 修了（教育学修士）  
 昭和51年4月 広島大学大学院教育学研究科教育学専攻 博士後期課程 入学  
 昭和52年3月 イタリア・ペルー・ジャ外国人大学留学（昭和53年3月まで）  
 昭和54年3月 広島大学大学院教育学研究科教育学専攻 博士後期課程 単位取得満期退学  
 平成17年3月 博士（教育学）（広島大学）学位取得

## 職 歴

昭和54年4月 広島大学教育学部 助手  
 昭和56年4月 帝京大学文学部教育学科 講師  
 昭和63年4月 帝京大学文学部教育学科 助教授  
 平成2年9月 アニエツリ研究財団招聘教授（ボローニャ大学で研究 平成3年3月まで）  
 平成13年4月 帝京大学理工学部教職課程 教授  
 平成13年4月 帝京大学大学院国際文化研究科 教授（兼任）  
 平成24年4月 帝京大学 名誉教授  
 平成24年4月 甲南大学文学部 教授  
 トキワ松女子短期大学，明治大学，京都大学，広島大学，東洋英和女学院大学，  
 立教大学，星美学園短期大学で非常勤講師

## 所属学会

日本教育学会，教育史学会，日本イタリア学会，大学史研究会

## 児玉善仁教授 業績一覧

### 著 書

- 1 『ヴェネツィアの放浪教師—中世都市と学校の誕生』平凡社（1993）
- 2 『＜病気＞の誕生—近代医療の起源』平凡社（1998）
- 3 『大学史をつくる』東信堂（1999）寺崎昌男，別府昭郎，中野実，児玉善仁 他
- 4 『大学の指導演』東信堂（2004）児玉善仁，別府昭郎，川島啓二 他
- 5 『イタリアの中世大学—その成立と変容』名古屋大学出版会（2007）
- 6 『地中海ヨーロッパ（世界地理講座7）』朝倉書店（2010）竹中克行・山辺規子・周藤芳幸編
- 7 『＜大学＞再考』知泉書館（2011）児玉善仁，玉井崇夫，別府昭郎 他

（翻訳，教科書）

- 8 『教育概説』そしえて（1988）
- 9 『中世イタリアの大学生活』平凡社（1990）
- 10 『西洋教育史』福村出版（1994）
- 11 『教育論文・報告書の書き方』教育出版（1996）

### 論 文

- 1 「中世イタリアにおける Licentia docendi について—G. Manacorda の見解を中心に—」『中国四国教育学会 教育学研究紀要』第21号（1976）
- 2 「イタリア・ルネッサンス期教育史研究序説—世俗学校の出現—」広島大学教育学部 修士論文（1976）
- 3 「Studium generale の概念—その普遍性と法的基盤をめぐって—」『イタリア学会誌』第25号（1977）
- 4 「教養諸科・医科大学団及び教師団の分離・独立—13・14世紀のパドヴァ大学—」『広島大学教育学研究科 博士課程論文集』第4巻（1978）
- 5 「13・14世紀のパドヴァ大学における学生・教師数—出身地・科目・称号別調査—」『中国四国教育学会 教育学研究紀要』第24号（1979）
- 6 「パドヴァ大学の国際的性格—15世紀前半までの外国人学生・教師—」『広島大学教育学部紀要』第1部第28号（1979）
- 7 「中世ヴェネツィア市民の教育要求」『中国四国教育学会 教育学研究紀要』第25号（1980）
- 8 「医学教師の収入に関する一考察」『中国四国教育学会 教育学研究紀要』第26号（1981）
- 9 「15世紀ヴェネツィアにおけるパドヴァ大学の社会的機能に関する一考察」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第7号（1982）
- 10 「ヒューマニスト教師研究の方向をめぐって」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第8号（1983）
- 11 「中世大学「医学部」の組織・権能—パドヴァの場合—」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第10号（1985）
- 12 「中世都市における学校教師の家族と生活」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第11号（1986）
- 13 「学校教師の地理的流動—15世紀ヴェネツィアの場合—」『イタリア学会誌』第36号（1986）
- 14 「教育学科の略史と現状—私立大学を中心に—」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第12号（1987）
- 15 「西洋における医学学位制度の成立—(1) 医学学位の法制的基盤—」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第13号（1988）

- 16 「世界最初の大学—ボローニャ大学—の成立」『中世イタリアの大学生生活』平凡社（1990）
- 17 「中世イタリアの医師と治療費（上）（下）」『月刊百科』11月号 12月号，平凡社（1990）
- 18 「ボローニャ大学の起源をめぐって—学説史の展開と課題—」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第16号（1991）
- 19 「私学教員養成における学生の指向性と実態に関する研究（1）」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第17号（1992）
- 20 「ボローニャにおける大学史研究の現状」『大学史研究』8号 大学史研究会（1992）
- 21 「私学教員養成における学生の指向性と実態に関する研究（2）」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第18号（1993）
- 22 「西洋における医学学位制度の成立—(2) 医学学位制度の構造—」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第18号（1993）
- 23 「西洋中世の医術と算術—診療報酬への道程（1）—（6）—」『月刊保険診療』第48巻第1-3, 6-8号 医学通信社（1993）
- 24 「西洋における医学学位制度の成立—(3-1) イタリアにおける医師組合と「医学部」—」帝京大学文学部紀要（教育学）第19号（1994）
- 25 「私学教員養成における学生の指向性と実態に関する研究（3）」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第19号（1994）
- 26 「中世大学における医学の制度化—イタリアを中心に—」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第20号（1995）
- 27 「私学教員養成における学生の指向性と実態に関する研究（4）—教育実習前後の学生の変化を中心に—」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第20号（1995）
- 28 「私学教員養成における学生の指向性と実態に関する研究（5）—4年次最終アンケート結果—」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第21号（1996）
- 29 「中世大学の成立と都市—対立か共生か—」福岡都市科学研究所『都市科学』V. 38（1998）
- 30 「私学教員養成における学生の指向性と実態に関する研究（6）—卒業後追跡調査の検討—」『帝京大学文学部紀要（教育学）』第24号（1999）
- 31 「最古の「法人」大学と契約」『大人と子供の関係史』第四論集 大人と子供の関係史研究会（2001）
- 32 「中世大学における公共性の転換構造—ボローニャとパリの試験制度—」『大学史研究』第20号 大学史研究会（2004）
- 33 「イタリア中世大学から学ぶもの—日本の大学改革への示唆—」『星美学園短期大学日伊総合研究所報』第2号（2006）
- 34 「教育の課題」『地中海ヨーロッパ』（世界地理講座7）朝倉書店（2010）
- 35 「歴史から見るイタリアの都市」『星美学園短期大学日伊総合研究所報』第7号（2011）
- 36 「イタリアにおける大学教授の資格と任用」『諸外国の大学教授職の資格制度に関する実態調査報告書』（2011）
- 37 「「教育関係」の契約論的考察—その法社会学的 哲学的基盤—」『甲南大学教職教育センター年報・研究報告書』2012年度（2013）

#### 総説・解説記事

- 1 「世界の大学改革 —伝統と革新をめぐって—」『大学史研究』第24号（2010）

#### その他（刊行されたもの）

- 1 『平凡社大百科事典』平凡社（1984）

- 2 “Studies on the history of universities in Japan”  
*UNIVERSITAS* No. 2, International Centre for the History of Universities and Science, Univ. of Bologna (1992)
- 3 『マイベディア』(CD-ROM版) 日立デジタル平凡社 (1997)
- 4 「イタリア人の地理認識と歴史認識」 イタリア書房『イタリア図書』第22号 (1999)
- 5 「拙著『<病気>の誕生』の書評に対する反論」『教育学研究』第66巻第3号 日本教育学会 (1999)
- 6 『イタリア・ルネサンス辞典』東信堂 (2003)
- 7 「世界の大学改革—伝統と革新—をめぐって」『大学史研究』第24号 大学史研究会 (2010)
- 8 「第11回公開講演会 中世イタリアの大学と教養」『星美学園短期大学日伊総合研究所報』第11号 (2015)